

現業協だより No.14

福島県職員連合労働組合現業協議会 2021. 6. 29

現業協議会第3回常任委員会を開催！！

4月17日(土)郡山市ユラックス熱海において、第3回常任委員会を開催しました。コロナ禍でなかなか集まる事ができない状況ですが、職場から多くの問題が報告されました。報告及び確認事項は下記のとおり。

- ① 民間委託された道路パトロール業務の質の低下
- ② 正規職員の削減による業務の質の低下
- ③ 技能労務職員5名の新規採用者の全員組合加入
- ④ 現業協と人事総室交渉窓口との意見交換会の経過報告。7月予定の【人員に関する交渉】に合わせ組合員全員にアンケートを実施し、組合員で作り上げた人員に関する要求書を作成し提出する事を確認。

2021年役員体制

会 長	田中光一	副会長	草野浩仁
副会長	菅野人司	事務局長	小林祐一
〃	小林 淳	事務局次長	二瓶正則

農業総合センター畜産研究所沼尻分場分会要求書提出！！

6月1日(火)農業総合センター畜産研究所沼尻分場において、田中会長、小林事務局長の立ち合いのもと、妹尾分会長から所属長に分会要求書を提出しました。

5月に私たちの仲間である動物管理員が現職でお亡くなりになり業務に支障が出てしまいます。ふくしまプライドをつないでいる重責の中、職員のみなさんは休日も交代で勤務し天候にも左右されながら最少人数でなんとか業務に励んでいます。さらには大型機械等の操作をするにも正規職員4名が同時に行う事が効率的でしたが、今後困難になってしまいます。現場からは、機械の操作や業務を覚えるのに数年はかかるので、何とか一日でも早くして配置して欲しいと切実な声もありました。

所属長からは、職員が安心して仕事ができる体制にするのが私の務めである。一日でも早い補充を行ってもらう為に努力する。という返答がありました。

今後も分会と連絡を取り合いながら、スピーディーな対応で県職連合本部と一丸となり、7月開催予定の交渉で一日も早い補充に向け現場の声をぶつけていきたいと思えます。



自治労中央本部現業評議会第三回一般現業政策集会を開催

6月12日(土)福島市のラコパふくしまで第三回一般現業政策集会が開催されました。東日本大震災から10年という節目の年であることから福島県での開催でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のためリモートによる開催になりました。当協議会からも3名が職場報告をしましたので、全国の職場報告とあわせて詳細についてはあらためてご報告したいと思います。

裏面あります ↓

相双地方振興局企画商工部分会要求書提出！！

6月21日（月）相双地方振興局において、引地相馬支部長、田中会長、小林事務局長立ち合いのもと、村上分会長が所属長に分会要求書を提出しました。

現場では社会情勢の変化により、多くの需要がありながらも顔が見えない振興局の運転手集中化に弊害がでています。その結果、非現業職員の負担が増加しているため、正規職員の新規採用と集中化の廃止を求める為の要求書提出です。要求書を受け取った橋本次長からは、関係部署に上申するとの返答がありました。

現業協議会では7月に予定されている交渉の中で、本庁を含めた運転手の今後の方向性と大幅な増員を求めています。



動物愛護センター一分会要求書提出！！

6月25日（金）動物愛護センターにおいて、田中会長、小林事務局長立ち合いのもと、渡邊分会長が所属長に要求書を提出しました。

震災以降、本県の動物愛護行政は激変しました。動物愛護精神の急速な普及により、収容動物のきめ細やかな管理が必要になり、さらには譲渡事業の有料化に伴う、血液検査、不妊去勢手術など、業務が増加しています。一方で放浪犬の捕獲や犬や猫の取り扱いなど、県民の安全・安心に直結する特殊な技術や知識の継承を確実にしなければなりません。そこで県民の安全・安心を守り抜くためにも、技能員の増員による体制強化を目的とした要求です。

要求書を受け取った大越所長から真摯に対応したいと返答がありました。



全国的に新型コロナウイルス感染症対応業務で、公共サービスが崩壊している事が浮き彫りになったそうです。現場では、脆弱化した公共サービスに歯止めをかける為、技能労務職員の増員が必要との声が上がっています。

現場力の強化は県民生活も守るために、これからは絶対に必要です。技能労務職員の職域の拡大と合わせ、今後組合員のみなさんときちんと話し合いをする場を設けていきたいと思えます。

今後の予定（コロナ感染状況により未確定）

- 7月予定 現業協四役会議・常任委員会
- 7月予定 「人員に関する要求書」に基づく人事総室交渉
- 9月予定 県職連合現業・公企統一闘争勝利総決起集会
- 9月予定 土木部会と道路補修員の直営復活に向けた意見交換会
- 10月予定 新規採用職員勉強会

編集後記

先日、民間の方とお話する機会がありました。企業が大事にすべき事は現場の社員、それがおろそかな企業は成長しないと。役所も同じ事が言えるよ。だから、もっと頑張るべきだよ。

この言葉をいただき、必ず私たちの運動は県民のみなさんに伝わると、勇気をもらいました。